

# DTX500 バージョン 1.2 について

製品付属の取扱説明書は DTX500 バージョン 1.00 用です。ここでは、DTX500 バージョン 1.2 で追加 / 変更された内容を補足します。

(バージョンの確認方法)

[SHIFT] ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。



バージョン

## ■トリガーセットアップ (取扱説明書 12 ページ)

本バージョンでは、下表のようにトリガーセットアップが更新されています。お買い求めのコンフィグレーションに合ったトリガーセットアップをお使いください。

No.	表示	キット	説明
1	Medium	DTX500 シリーズ共通	スネア : TP65/XP80/XP100SD タム : TP65/XP70
2	Dynamic		
3	500K Med	DTX500K 用	スネア : TP65 タム : TP65
4	500KDyna		
5	520K Med	DTX520K 用	スネア : XP80 タム : TP65
6	520KDyna		
7	540K Med	DTX540K 用	スネア : XP80 タム : XP70
8	540KDyna		
9	550K Med	DTX550K 用	スネア : XP100SD タム : TP65
10	550KDyna		
11	SP Med	DTXPRESS IV スペシャルセット用	取扱説明書 12 ページ参照
12	SP Dyna		
13	STD Med	DTXPRESS IV スタンダードセット用	
14	STD Dyna		
15	DT10/20	-	
16-19	UserTrig	-	

### NOTE

- ・ 初期設定では “1: Medium” が選ばれています。
- ・ Medium(Med): 基本的なバランスの設定です。
- ・ Dynamic(Dyna): ダイナミックレンジが広く強弱の表現に適している設定です。振動が強すぎるとクロストーク (他のパッドが鳴ってしまう) を起こす可能性があります。
- ・ 上記リストに記載されている以外のキットをお使いの場合は、下記パッドタイプを参考に、取扱説明書 34 ページの手順に従って、オリジナルのトリガーセットアップ (16 ~ 19) を作ってください。

## ■パッドタイプ (取扱説明書 35 ページ)

バージョン 1.2 に搭載されているパッドタイプと表示の意味は、以下のとおりです。

KICK KP125W/125/80S/80/65/60  
SN-1 XP120SD/120T/100SD/100T  
SN-2 TP120SD/100  
SN-3 TP65S/65  
SN-4 XP80/70  
SN-5 XP120SD/120T/100SD/100T/80/70/TP65S/65  
SN-6 XP80  
SN-7 XP70  
TM-1 XP120SD/120T/100SD/100T  
TM-2 TP120SD/100  
TM-3 TP65S/65  
TM-4 XP80/70  
TM-5 XP80/70/TP65S/65  
TM-6 XP80  
TM-7 XP70  
CY-1 PCY155/150S/135/100/65 \*  
CY-2 PCY155/150S/135/100/65 \*  
CY-3 PCY155/150S/135/100/65 \*  
CY-4 PCY130SC  
CY-5 PCY130S/130  
CY-6 PCY65S

HH-1 RHH135/PCY100/TP65  
HH-2 RHH130  
DT Snare ドラムトリガー DT シリーズ (スネア用)  
DT HiTom ドラムトリガー DT シリーズ (ハイタム用)  
DT LoTom ドラムトリガー DT シリーズ (ロータム用)  
DT Kick ドラムトリガー DT シリーズ (キック用)  
misc 1-6 他社製パッド

### NOTE

- ・ SN-1 ~ 7 は、スネアパッド用です。
- ・ TM-1 ~ 7 は、タムパッド用です。
- ・ CY-1 ~ 6 は、シンバルパッド用です。
- ・ HH-1 ~ 2 は、ハイハットパッド用です。

- \* パッド部、エッジ部、カップ部の感度設定が異なります。お好みに応じて変更してください。
- “CY-1” は、感度を均等にしています。
- “CY-2” は、エッジ部の感度を低めにしています。
- “CY-3” は、カップ部の感度を低めにしています。

## ■その他

シンバルチョーク奏法で、MIDI メッセージ (Polyphonic Key Pressure) が出力されるようになりました。

# 关于 DTX500 1.2 版

DTX500 附带的使用说明书用于 1.00 固件版本。本单页提供了 DTX500 1.2 版的补充信息。

查看版本号：

在按住 [SHIFT] 按钮的同时按电源开关。



版本号

## 触发设置列表（使用说明书的第 12 页）

在新版本中，触发设置已如下所示进行了更新。请根据您的配置选择触发设置。

编号	名称	音色组	描述
1	Medium	DTX500 系列鼓组	小鼓：TP65/XP80/XP100SD 桶鼓：TP65/XP70
2	Dynamic		
3	500K Med	用于 DTX500K	小鼓：TP65 桶鼓：TP65
4	500KDyna		
5	520K Med	用于 DTX520K	小鼓：XP80 桶鼓：TP65
6	520KDyna	(或 DTX530K)	
7	540K Med	用于 DTX540K	小鼓：XP80 桶鼓：XP70
8	540KDyna	(或 DTX560K)	
9	550K Med	用于 DTX550K	小鼓：XP100SD 桶鼓：TP65
10	550KDyna		
11	SP Med	用于 DTXPRESS IV	请参阅使用说明书的第 12 页
12	SP Dyna	特殊鼓组	
13	STD Med	用于 DTXPRESS IV	
14	STD Dyna	标准鼓组	
15	DT10/20	-	
16-19	UserTrg	-	

### 注

- 在默认设定中，选择“1: Medium”。
- Medium (Med): 普通设定
- Dynamic (Dyna): 宽动态范围。此设定用于最大表现控制，可在较宽的动态范围中表现演奏的细微之处。但是，过大的振动可能会造成串音（其它打击垫也产生声音）。
- 如果您使用了上述音色组以外的其它音色组，请根据下列打击垫类型和使用说明书第 34 页上的说明创建您自己原创的触发设置 (16-19)。

## 打击垫类型（使用说明书的第 35 页）

DTX500 1.2 版的打击垫类型如下所示。

KICK	KP125W/125/80S/80/65/60
SN-1	XP120SD/120T/100SD/100T
SN-2	TP120SD/100
SN-3	TP65S/65
SN-4	XP80/70
SN-5	XP120SD/120T/100SD/100T/80/70/TP65S/65
SN-6	XP80
SN-7	XP70
TM-1	XP120SD/120T/100SD/100T
TM-2	TP120SD/100
TM-3	TP65S/65
TM-4	XP80/70
TM-5	XP80/70/TP65S/65
TM-6	XP80
TM-7	XP70
CY-1	PCY155/150S/135/100/65 *
CY-2	PCY155/150S/135/100/65 *
CY-3	PCY155/150S/135/100/65 *
CY-4	PCY130SC
CY-5	PCY130S/130
CY-6	PCY65S
HH-1	RHH135/PCY100/TP65
HH-2	RHH130

DT Snare	DT 系列电鼓音源器（用于小鼓垫）
DT HiTom	DT 系列电鼓音源器（用于小桶鼓）
DT LoTom	DT 系列电鼓音源器（用于大桶鼓）
DT Kick	DT 系列电鼓音源器（用于低音大鼓）
misc 1-6	其它厂商的打击垫 1-6

### 注

- SN-1、2、3、4、5、6 和 7 用作小鼓垫。  
TM-1、2、3、4、5、6 和 7 用作桶鼓垫。  
CY-1、2、3、4、5 和 6 用作镲片垫。  
HH-1 和 2 用作踩镲垫。
- \* 这些打击垫类型的 3 个分区的灵敏度设定各有不同（3 区镲片垫上的镲身、镲边和镲帽区域）。可以根据需要改变这些设定。  
在“CY-1”设定中，所有 3 个分区的灵敏度设定都是相同的。  
在“CY-2”设定中，镲边区域的灵敏度比其它区域的灵敏度要低很多。  
在“CY-3”设定中，镲帽区域的灵敏度比其它区域的灵敏度要低很多。

## 其它说明

执行镲片“闷音”（抓住吊镲垫边缘使其不发出声音）将传送复音键压 MIDI 信息。